

新旧対比表 みずほダイレクトアプリ利用規定

条番号	現行	変更後
—	<p>みずほダイレクトアプリ利用規定（以下、「本規定」といいます。）は、お客さまが<u>高機能携帯端末</u>にインストールするアプリケーション「みずほダイレクトアプリ」（以下、「本アプリ」といいます。）を利用して、お客さまが別に契約した「みずほダイレクト」（以下、「みずほダイレクト」といいます。）を利用する場合等の取扱いを明記したものです。お客さまは、本規定のほか、当行が別途定める関連規定、当行が本アプリに関して連携する企業が別途定める規定等の内容を十分に理解したうえで、自らの判断と責任において、本アプリを利用するものとします。</p>	<p>みずほダイレクトアプリ利用規定（以下、「本規定」といいます。）は、お客さまが<u>高機能携帯電話端末</u>にインストールするアプリケーション「みずほダイレクトアプリ」（以下、「本アプリ」といいます。）を利用して、お客さまが別に契約した「みずほダイレクト」（以下、「みずほダイレクト」といいます。）を利用する場合等の取扱いを明記したものです。お客さまは、本規定のほか、当行が別途定める関連規定、当行が本アプリに関して連携する企業が別途定める規定等の内容を十分に理解したうえで、自らの判断と責任において、本アプリを利用するものとします。</p>
第1条 みずほダイレクトアプリ	<p>1. みずほダイレクトアプリとは 本アプリは、みずほダイレクトを既にご契約されている個人のお客さまが、当行所定の<u>高機能携帯端末</u>にインストールしたうえで利用することで、当該<u>高機能携帯端末</u>を通じて次条に規定するサービスおよびワンタイムパスワードの表示機能（以下、「本サービス」といいます。）の利用を可能とするアプリケーションです。</p> <p>2. 利用対象者 本アプリの利用対象者は、既にみずほダイレクトを契約し、かつ、本アプリを<u>高機能携帯端末</u>にインストールのうえ、本規定に同意いただいた方とします。</p> <p>3. 利用時間 (2) <u>前号の時間内にかかわらず、臨時のシステム調整等の実施により、本サービスの全部または一部がご利用できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。</u></p>	<p>1. みずほダイレクトアプリとは 本アプリは、みずほダイレクトを既にご契約されている個人のお客さまが、当行所定の<u>高機能携帯電話端末</u>にインストールしたうえで利用することで、当該<u>高機能携帯電話端末</u>を通じて次条に規定するサービスおよびワンタイムパスワードの表示機能（以下、「本サービス」といいます。）の利用を可能とするアプリケーションです。</p> <p>2. 利用対象者 本アプリの利用対象者は、既にみずほダイレクトを契約し、かつ、本アプリを<u>高機能携帯電話端末</u>にインストールのうえ、本規定に同意いただいた方とします。</p> <p>3. 利用時間 (2) <u>前号の時間内であっても、臨時のシステム調整等の実施により、本サービスの全部または一部が利用できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。</u></p>
第2条 サービス内容	<p>1. みずほダイレクト利用サービス (1) 本アプリをインストールした<u>高機能携帯端末</u>を通じ、<u>高機能携帯端末</u>の操作に適した形式で以下のみずほダイレクトのサービスを利用することを可能とするサービスです。 ①みずほダイレクト規定第3条第1項に規定する照会サービスのうち利用口座の残高照会および入出金明細照会（入出金明細のデータのダウンロードを含みます） ②みずほダイレクト規定第3条第2項に規定する振込（当行所定の方式で振込に関する当行所定の情報が登録されたうえで行われる場合に限り） ③みずほダイレクト規定第3条第3項に規定する振替</p>	<p>1. みずほダイレクト利用サービス (1) 本アプリをインストールした<u>高機能携帯電話端末</u>を通じ、<u>高機能携帯電話端末</u>の操作に適した形式で以下のみずほダイレクトのサービスを利用することを可能とするサービスです。 ①みずほダイレクト規定第3条第1項に規定する照会サービスのうち利用口座の残高照会および入出金明細照会（入出金明細のデータのダウンロードを含みます） ②みずほダイレクト規定第3条第4項に規定する振込（当行所定の方式で振込に関する当行所定の情報が登録されたうえで行われる場合に限り） ③みずほダイレクト規定第3条第5項に規定する振替</p>

条番号	現行	変更後
	<p>(3) 第1号②の振込および第1号③の振替の利用にあたり、お客さまが当行所定の方式で振込および振替に関する当行所定の情報として、引出口座、振込・振替先口座、振込・振替金額および振込・振替通知日を登録した場合、当行は、当該振込・振替通知日に当該振込・振替通知日が到来した旨をお客さまが利用する高機能携帯端末に通知します。当該通知が行われた場合でも、お客さまが自ら第1号②の振込および第1号③の振替を行わない限り、振込および振替は行われません。</p>	<p>(3) 第1号②の振込および第1号③の振替の利用にあたり、お客さまが当行所定の方式で振込および振替に関する当行所定の情報として、引出口座、振込・振替先口座、振込・振替金額および振込・振替通知日を登録した場合、当行は、当該振込・振替通知日に当該振込・振替通知日が到来した旨をお客さまが利用する高機能携帯電話端末に通知します。当該通知が行われた場合でも、お客さまが自ら第1号②の振込および第1号③の振替を行わない限り、振込および振替は行われません。</p>
	<p>(4) お客さまが第1号①の照会サービスにより高機能携帯端末にダウンロードした入出金明細のデータおよびお客さまが前号で登録した情報については、当行は保管いたしません。</p>	<p>(4) お客さまが第1号①の照会サービスにより高機能携帯電話端末にダウンロードした入出金明細のデータおよびお客さまが前号で登録した情報については、当行は保管いたしません。</p>
	<p>2. 利用口座の追加・削除 みずほダイレクト規定第1条第3項(1)①の利用口座の追加・削除を、本アプリを用いて当行所定の手続きに基づき、行うことができるサービスです。</p>	<p>2. 利用口座の追加・削除 みずほダイレクト規定第1条第3項(1)①の利用口座の追加・削除を、本アプリを用いて当行所定の手続きに基づき、行うことができるサービスです。</p>
	<p>3. アプリ通帳サービス (1) 前項第1号①の照会サービスにより高機能携帯端末にダウンロードされた入出金明細を本アプリ内に保存することで、お客さまが当該入出金明細のデータに画像、情報その他のデータを設定することを可能とするほか、当該入出金明細を、みずほダイレクトを利用することなく当該高機能携帯端末で閲覧することを可能とするサービスです。 (2) お客さまが前項第1号①の照会サービスにより高機能携帯端末にダウンロードされた入出金明細を本アプリ内に保存した場合、以降、当行は当行所定の期間が経過するごとに、当該期間が経過した旨をお客さまが利用する高機能携帯端末に通知します。当該通知が行われた場合でも、お客さまが自ら前項第1号①の照会サービスにより入出金明細のダウンロードを行わない限り、入出金明細はダウンロードされません。 (3) 第1号のサービスによりお客さまが入出金明細のデータに設定した画像、情報その他のデータについては、当行は保管いたしません。</p>	<p>全文削除</p>

条番号	現行	変更後
	<p>4. 一生通帳 by Moneytree</p> <p>(1) 一生通帳 by Moneytree とは、第 1 項第 1 号①の照会サービスを活用し、マネーツリー株式会社の提供する個人資産管理アプリ「Moneytree」と連携することで、「Moneytree」にみずほダイレクトを登録した日の前々月の 1 日以降の利用口座の入出金明細を高機能携帯端末で閲覧することを可能とする、マネーツリー株式会社が提供するサービスです。</p> <p>(2) 本項に規定するサービスの利用にあたっては、「Moneytree」への登録および当行その他の金融機関の設定が必要です。「Moneytree」の契約、初回登録、利用（残高や入出金明細の閲覧、保存等）、利用時間、ID・パスワードの設定、マネーツリー株式会社へのみずほダイレクトの ID・パスワードの提供・管理等はマネーツリー株式会社が規定する「Moneytree」に関する規定に従います。</p> <p>(3) 本項に規定するサービス利用時点の正確な残高や入出金明細等につきましては、みずほダイレクトアプリ等、みずほ銀行が提供するサービスでご確認ください。また、本項に規定するサービスを利用することにより、みずほダイレクトのログイン履歴等が更新される場合や、同時にみずほダイレクトにログインできない場合があります。</p> <p>(4) お客さまは、自らの責任において本項に規定するサービスを利用するものとし、当該利用に関して生じた損害について、当行は一切の責任を負いません。</p> <p>(5) お客さまは当行を騙った不正なサービスのみならず、【マネーツリー株式会社/「Moneytree」】を騙った不正なサービスに十分に注意することとします。</p>	<p>全文削除</p>
	<p>5. バックアップ・復元サービス</p> <p>(1) 本アプリを利用して登録した情報（以下、「登録済情報」といいます。）を、高機能携帯端末に装備された記録媒体に記録し、当該記録媒体を他の高機能携帯端末に装備して本アプリを当該他の高機能携帯端末にインストールすることで、当該他の高機能携帯端末において当行所定の操作を行うことにより登録済情報が登録されるサービスです。</p> <p>(2) 一部の高機能携帯端末では、バックアップ・復元サービスを利用することができません。また、高機能携帯端末の状況等により、バックアップ・復元を利用いただけない場合があります。</p>	<p><u>3.</u> バックアップ・復元サービス</p> <p>(1) 本アプリを利用して登録した情報（以下、「登録済情報」といいます。）を、<u>高機能携帯電話端末</u>に装備された記録媒体に記録し、当該記録媒体を他の高機能携帯電話端末に装備して本アプリを当該他の高機能携帯電話端末にインストールすることで、当該他の高機能携帯電話端末において当行所定の操作を行うことにより登録済情報が登録されるサービスです。</p> <p>(2) 一部の高機能携帯電話端末では、バックアップ・復元サービスを利用することができません。また、<u>高機能携帯電話端末</u>の状況等により、バックアップ・復元を利用いただけない場合があります。</p>
第 3 条 本人確認等	<p>1. 暗証番号等</p> <p>(1) 本サービスによりみずほダイレクトを利用する場合は、みずほダイレクト規定に従い、みずほダイレクト規定第 2 条 1 項第 1 号に規定する暗証番号等（以下、「暗証番号等」といいます。）が必要となり、みずほダイレクト規定第 2 条第 3 項の規定により本人確認を行います。</p>	<p>1. 暗証番号等</p> <p>(1) 本サービスによりみずほダイレクトを利用する場合は、みずほダイレクト規定に従い、みずほダイレクト規定第 2 条第 1 項第 1 号に規定する暗証番号等（以下、「暗証番号等」といいます。）が必要となり、みずほダイレクト規定第 2 条第 2 項の規定により本人確認を行います。</p>

条番号	現行	変更後
	<p>(2) お客さまは、暗証番号等のうちお客さま番号（以下、「お客さま番号」といいます。）の入力を補助するため、お客さまの任意により、お客さま自身の責任において、お客さま番号を本アプリ内に保存することができます。当該補助機能が利用されてお客さま番号が当行に通知された場合、当行は当該お客さま番号を使用してみずほダイレクト規定第 2 条第 3 項の規定により本人確認を行います。お客さまが本アプリ内に保存したお客さま番号の管理については、みずほダイレクト規定第 2 条第 4 項の規定を準用します。</p>	<p>(2) お客さまは、暗証番号等のうちお客さま番号（以下、「お客さま番号」といいます。）の入力を補助するため、お客さまの任意により、お客さま自身の責任において、お客さま番号を本アプリ内に保存することができます。当該補助機能が利用されてお客さま番号が当行に通知された場合、当行は当該お客さま番号を使用してみずほダイレクト規定第 2 条第 2 項の規定により本人確認を行います。お客さまが本アプリ内に保存したお客さま番号の管理については、みずほダイレクト規定第 2 条第 3 項の規定を準用します。</p>
	<p>(3) 本アプリを利用して高機能携帯端末を通じてお客さま番号および暗証番号等のうちログインパスワード（以下、「ログインパスワード」といいます。）が当行に通知された場合、お客さまは、<u>高機能携帯端末</u>において当行所定の操作を行うことにより、暗証番号等のうちお客さま番号およびログインパスワードについては、再度当行に通知することなく、本アプリを利用しない環境においてみずほダイレクトの取引を行うことができます。この場合、本アプリを利用しない環境で行われるみずほダイレクトの取引にかかるみずほダイレクト規定第 2 条第 3 項の規定による本人確認については、お客さま番号およびログインパスワードが当行に通知されたものとみなします。</p>	<p>(3) 本アプリを利用して高機能携帯電話端末を通じてお客さま番号および暗証番号等のうちログインパスワード（以下、「ログインパスワード」といいます。）が当行に通知された場合、お客さまは、<u>高機能携帯電話端末</u>において当行所定の操作を行うことにより、暗証番号等のうちお客さま番号およびログインパスワードについては、再度当行に通知することなく、本アプリを利用しない環境においてみずほダイレクトの取引を行うことができます。この場合、本アプリを利用しない環境で行われるみずほダイレクトの取引にかかるみずほダイレクト規定第 2 条第 2 項の規定による本人確認については、お客さま番号およびログインパスワードが当行に通知されたものとみなします。</p>
—	—	<p>(5) 当行のセキュリティにおいて不正があると判断した場合には、本アプリ、および、みずほダイレクト利用サービスの利用を一時的に停止します。</p>
2. アプリパスワード	<p>(1) お客さまは、<u>アプリ通帳サービス、一生通帳 by Moneytree およびワンタイムパスワードの表示機能</u>（以下、「各種サービス」といいます。）を利用するためのパスワード（以下、「アプリパスワード」といいます。）を、任意に設定することができます。</p>	<p>2. アプリパスワード (1) お客さまは、<u>本アプリを起動するためのパスワード</u>（以下、「アプリパスワード」といいます。）を、任意に設定することができます。</p>
	<p>(2) アプリパスワードは、お客さま自身で設定することとし、お客さまの任意の時期に、本アプリをインストールした高機能携帯端末において当行所定の操作を行うことにより設定してください。設定にあたり、生年月日や電話番号、同一数字等他人から推測されやすい番号を指定することは避けてください。</p>	<p>(2) アプリパスワードは、お客さま自身で設定することとし、お客さまの任意の時期に、本アプリをインストールした高機能携帯電話端末において当行所定の操作を行うことにより設定してください。設定にあたり、生年月日や電話番号、同一数字等他人から推測されやすい番号を指定することは避けてください。</p>
	<p>(3) お客さまがアプリパスワードを設定した場合における各種サービスの利用に際しての本人確認は、お客さまが本アプリをインストールした高機能携帯端末に入力したアプリパスワードと、設定されたアプリパスワードが一致することが本アプリ上で確認されることにより行うものとします。</p>	<p>(3) お客さまがアプリパスワードを設定した場合における各種サービスの利用に際しての本人確認は、お客さまが本アプリをインストールした高機能携帯電話端末に入力したアプリパスワードと、設定されたアプリパスワードが一致することが本アプリ上で確認されることにより行うものとします。</p>

条番号	現行	変更後
	<p>(5) 前各号のほか、アプリパスワードの管理については、みずほダイレクト規定第 2 条第 4 項の規定を準用します。</p>	<p>(5) 前各号のほか、アプリパスワードの管理については、みずほダイレクト規定第 2 条第 3 項の規定を準用します。</p>
	<p>(6) 2016 年 11 月 20 日をもって、アプリ通帳サービスまたは一生通帳 by Moneytree を利用するためのパスワード（以下、「各種通帳閲覧パスワード」といいます。）は廃止されました。各種通帳閲覧パスワードを設定されている場合、2016 年 11 月 20 日以降はアプリパスワードへのお切り換えが必要となります。</p>	<p>全文削除</p>
<p>3. 復元パスワード</p> <p>(2) 復元パスワードは、お客さま自身で設定することとし、本アプリをインストールした高機能携帯端末において当行所定の操作を行うことにより設定してください。復元パスワードとして、生年月日や電話番号、同一数字等他人から推測されやすい番号を指定することは避けてください。</p>	<p>3. 復元パスワード</p> <p>(2) 復元パスワードは、お客さま自身で設定することとし、本アプリをインストールした高機能携帯電話端末において当行所定の操作を行うことにより設定してください。復元パスワードとして、生年月日や電話番号、同一数字等他人から推測されやすい番号を指定することは避けてください。</p>	<p>3. 復元パスワード</p> <p>(2) 復元パスワードは、お客さま自身で設定することとし、本アプリをインストールした高機能携帯電話端末において当行所定の操作を行うことにより設定してください。復元パスワードとして、生年月日や電話番号、同一数字等他人から推測されやすい番号を指定することは避けてください。</p>
<p>(3) バックアップ・復元サービスの利用に際しての本人確認は、お客さまが本アプリをインストールした高機能携帯端末に入力した復元パスワードと設定された復元パスワードが一致することが本アプリ上で確認されることにより行うものとします。</p>	<p>(3) バックアップ・復元サービスの利用に際しての本人確認は、お客さまが本アプリをインストールした高機能携帯端末に入力した復元パスワードと設定された復元パスワードが一致することが本アプリ上で確認されることにより行うものとします。</p>	<p>(3) バックアップ・復元サービスの利用に際しての本人確認は、お客さまが本アプリをインストールした高機能携帯電話端末に入力した復元パスワードと設定された復元パスワードが一致することが本アプリ上で確認されることにより行うものとします。</p>
<p>(5) 当行は復元パスワードを保管しません。お客さまが復元パスワードを失念した場合、再度、登録済情報を高機能携帯端末に装備された記録媒体に記録し直してください。</p>	<p>(5) 当行は復元パスワードを保管しません。お客さまが復元パスワードを失念した場合、再度、登録済情報を高機能携帯電話端末に装備された記録媒体に記録し直してください。</p>	<p>(5) 当行は復元パスワードを保管しません。お客さまが復元パスワードを失念した場合、再度、登録済情報を高機能携帯電話端末に装備された記録媒体に記録し直してください。</p>
<p>(6) 前各号のほか、復元パスワードの管理については、みずほダイレクト規定第 2 条第 4 項の規定を準用します。</p>	<p>(6) 前各号のほか、復元パスワードの管理については、みずほダイレクト規定第 2 条第 3 項の規定を準用します。</p>	<p>(6) 前各号のほか、復元パスワードの管理については、みずほダイレクト規定第 2 条第 3 項の規定を準用します。</p>
<p>4. 高機能携帯端末の管理</p> <p>お客さまは、本アプリをインストールした高機能携帯端末を用いて第三者が本サービスを利用しないように、当該高機能携帯端末を、お客さま自身の責任において厳重に管理するものとします。</p>	<p>4. 高機能携帯電話端末の管理</p> <p>お客さまは、本アプリをインストールした高機能携帯電話端末を用いて第三者が本サービスを利用しないように、当該高機能携帯電話端末を、お客さま自身の責任において厳重に管理するものとします。</p>	<p>4. 高機能携帯電話端末の管理</p> <p>お客さまは、本アプリをインストールした高機能携帯電話端末を用いて第三者が本サービスを利用しないように、当該高機能携帯電話端末を、お客さま自身の責任において厳重に管理するものとします。</p>
<p>5. 利用の停止および再開</p> <p>(3) 前号により利用停止となった各種サービスの利用再開を希望する場合は、お客さまが本アプリをインストールした高機能携帯端末において当行所定の操作を行うことで、利用停止を解除してください。</p>	<p>5. 利用の停止および再開</p> <p>(3) 前各号により利用停止となった各種サービスの利用再開を希望する場合は、お客さまが本アプリをインストールした高機能携帯電話端末において当行所定の操作を行うことで、利用停止を解除してください。</p>	<p>5. 利用の停止および再開</p> <p>(3) 前各号により利用停止となった各種サービスの利用再開を希望する場合は、お客さまが本アプリをインストールした高機能携帯電話端末において当行所定の操作を行うことで、利用停止を解除してください。</p>

条番号	現行	変更後
	<p>6. 生体認証機能について</p> <p>(1) 生体認証機能とは、みずほダイレクトを既にご契約されている個人のお客さま（以下、「契約者さま」といいます）が、本アプリへのログインに際し、<u>契約者さまご自身の生体情報（指紋、虹彩、顔のいずれか）を、本アプリに保存されているお客さま番号およびログインパスワードの代わりに利用できる機能のこと</u>をいいます。</p>	<p>6. 生体認証機能について</p> <p>(1) 生体認証機能とは、みずほダイレクトを既にご契約されている個人のお客さま（以下、「契約者さま」といいます）が、本アプリへのログインに際し、<u>契約者さまご自身の高機能携帯電話端末に登録している生体情報（指紋、虹彩、顔のいずれか）を、本アプリに保存されているアプリパスワード、お客さま番号、およびログインパスワードの代わりに利用できる機能のこと</u>をいいます。</p>
	<p>(2) 現在、本アプリで導入している生体認証には、<u>指紋認証、虹彩認証、顔認証</u>があります。ただし、それぞれの生体認証機能については、<u>契約者さまの端末が本アプリの生体情報に関する認証機能に、それぞれ対応している場合のみ</u>用いることができます。また、<u>契約者さまの端末が本アプリの生体情報に関する認証機能に対応している機種であっても、当該端末の制約により、生体認証機能をご利用できない場合</u>がございます。</p>	<p>(2) 現在、本アプリの生体認証機能については、<u>契約者さまの高機能携帯電話端末が本アプリの生体情報に関する認証機能に対応している場合のみ</u>用いることができます。また、<u>契約者さまの高機能携帯電話端末が本アプリの生体情報に関する認証機能に対応している機種であっても、当該高機能携帯電話端末の制約により、生体認証機能をご利用できない場合</u>がございます。</p>
	<p>(3) 生体認証機能は、①指紋認証および虹彩認証については、<u>契約者さまの生体情報を契約者さまの端末に登録の上、当該生体情報を、本アプリ所定の手続に従って、本アプリに認証データとして登録することで、また、②顔認証については、契約者さまの生体情報を、本アプリ所定の手続に従って、本アプリに認証データとして登録することで利用できます（以下、本アプリ所定の手続に従い、認証データとして本アプリに登録された契約者さまの生体情報を「登録生体情報」といいます）</u>。</p>	<p>全文削除</p>
	<p>(4) 本アプリは登録生体情報とログイン時の都度入力された生体情報との照合の確実性等を保証するものではありません。</p>	<p>全文削除</p>
	<p>(5) 第三者の生体情報を契約者さまの利用される本アプリに認証データとして登録してはなりません。契約者さまは、第三者の生体情報が契約者さまの利用される本アプリに認証データとして登録されることのないよう、契約者さまの責任において端末を厳重に管理するものとします。</p>	<p>全文削除</p>
	<p>(6) <u>登録生体情報は契約者さまの端末内で管理しているため、当行は、登録生体情報を取得せず、登録生体情報の管理責任を負いません。登録生体情報およびその保存された端末は、契約者さまが、契約者さま自身の責任において厳重に管理するものとします。</u></p>	<p>(3) <u>登録生体情報は契約者さまの高機能携帯電話端末内で管理しているため、当行は、登録生体情報を取得せず、登録生体情報の管理責任を負いません。登録生体情報およびその保存された高機能携帯電話端末は、契約者さまが、契約者さま自身の責任において厳重に管理するものとします。</u></p>

条番号	現行	変更後
	<p>(7) 登録生体情報の偽造、変造、盗用もしくは不正使用、又は端末の盗用、使用上の過誤、第三者の使用もしくは不正アクセス等により契約者さまに生じた損害の一切について、当行は、当行に責めがある場合を除き、責任を負いません。また、第三者の生体情報を契約者さまの利用される本アプリに認証データとして登録したことにより契約者さまに生じた損害の一切について、当行は責任を負いません。</p>	<p>(4) 登録生体情報の偽造、変造、盗用もしくは不正使用、又は高機能携帯電話端末の盗用、使用上の過誤、第三者の使用もしくは不正アクセス等により契約者さまに生じた損害の一切について、当行は、当行に責めがある場合を除き、責任を負いません。また、第三者の生体情報を契約者さまの利用される本アプリに認証データとして登録したことにより契約者さまに生じた損害の一切について、当行は責任を負いません。</p>
	<p>(8) 生体認証の端末への登録後、端末の設定その他のご利用環境の変更（契約者さまの生体情報の変化等を含みます。）や本アプリのアップデート等により生体認証機能がご利用できなくなる場合があります。この場合、登録済みの登録生体情報を削除の上、再度、契約者さまの利用される本アプリに、契約者さまの生体情報を認証データとして登録（以下「再登録」といいます。）する必要があります。ただし、再登録後の生体認証機能の利用を保証するものではありません。</p>	<p>全文削除</p>
	<p>(9) 生体認証の照合が規定回数失敗するとロックがかかり、生体認証機能が利用できなくなります。ロックの解除方法は端末によって異なります。</p>	<p>(5) 本アプリで生体認証の照合が規定回数失敗するとロックがかかり、再度利用するためにはログインパスワードの入力による本人確認が必要となります。</p>
	<p>(10) 生体認証機能の利用の停止を希望する場合は、契約者さまは本アプリ所定の手続に従って生体認証機能を解除してください。</p>	<p>(6) 生体認証機能の利用の停止を希望する場合は、契約者さまは本アプリ所定の手続に従って生体認証機能を解除してください。</p>
<p>第 6 条 免責事項</p>	<p>1. 機種変更、端末初期化、圏外時の利用、障害の発生その他の高機能携帯端末およびその利用の状況、通信機械およびコンピューター等の障害および回線障害ならびに電話の不通により、取引の取扱いが遅延もしくは不能となった場合、本サービスに関して当行から送信した情報の伝達が遅延もしくは不能となった場合または本サービスを利用した保存した情報・データが喪失した場合、それにより生じた損害について当行は一切の責任を負いません。</p>	<p>1. 高機能携帯電話端末等の障害、機種変更、高機能携帯電話端末初期化、圏外時の利用、障害の発生その他の高機能携帯電話端末およびその利用の状況、通信機械およびコンピューター等の障害および回線障害ならびに電話の不通、当行のセキュリティにおいて不正の可能性がある判断した場合の当行のセキュリティによる利用停止等により、取引の取扱いが遅延もしくは不能となった場合、本サービスに関して当行から送信した情報の表示または伝達が遅延もしくは不能となった場合または本サービスを利用した保存した情報・データが喪失した場合、それにより生じた損害について当行は一切の責任を負いません。</p>
<p>第 9 条 著作権等</p>	<p>2. お客さまは、高機能携帯端末にインストールした本アプリのプログラムおよび本アプリに付帯する情報の転載・複製・転送・改変、またはリバースエンジニアリング等を行ってはならないものとします。</p>	<p>2. お客さまは、高機能携帯電話端末にインストールした本アプリのプログラムおよび本アプリに付帯する情報の転載・複製・転送・改変、またはリバースエンジニアリング等を行ってはならないものとします。</p>

条番号	現行	変更後
第 10 条 準 拋法・管轄	本規定および本規定に基づく諸取引の準拋法は日本法とします。本規定に基づく諸取引に関して訴訟の必要が生じた場合には、 <u>東京地方裁判所を管轄裁判所とします。</u>	本規定および本規定に基づく諸取引の準拋法は日本法とします。本規定に基づく諸取引に関して訴訟の必要が生じた場合には、 <u>東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。</u>
ご利用にあたって	3. 本アプリ利用におけるセキュリティ上の留意点 (5) 本アプリをダウンロードしたスマートフォンの変更、売却、および、携帯電話会社との契約解除等の際には、必ず本アプリを事前に <u>削除</u> してください。	3. 本アプリ利用におけるセキュリティ上の留意点 (5) 本アプリをダウンロードしたスマートフォンの変更、売却、および、携帯電話会社との契約解除等の際には、必ず本アプリを事前に <u>アンインストール</u> してください。
	(2020 年 3 月 15 日現在)	(2022 年 1 月 23 日現在)